

Louis

Digital Clip on Tuner LCT-X

取扱説明書 / 保証書

このたびは LCT-X クリップチューナーをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みください。

■保証規定（必ずお読み下さい。）

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するものです。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

- 1 本保証書の有効期限はお買い上げ日より一年間です。
- 2 次の修理などは保証期間中であっても有料修理となります。
 - ・消耗品（電池など）の交換。
 - ・お取り扱い方法が不適切な為に生じた故障。
 - ・天災（火災、浸水など）によって生じた故障または損傷。
 - ・保証書にお買い上げ日、販売店が未記入の場合、または字句が書き換えられている場合。
 - ・本保証書の提示がない場合。
- 3 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

お願い

- ・保証書に販売年月などの記入がない場合は無効となります。
- ・記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書と一緒に保管してください。
- ・保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

■安全上のご注意

火災、感電、人身傷害の危険を防止するために以下の指示を守ってください。

⚠ 警告

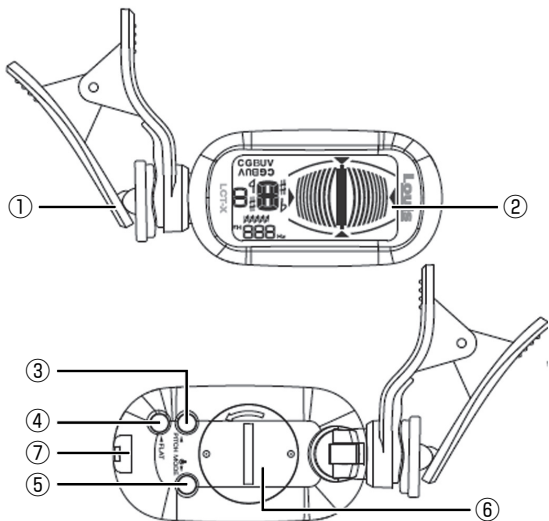
この注意事項を無視した取り扱いをすると、重大な事故を引き起こす可能性があります。

- ・次のような場合には、直ちに電源を切る。
 - ・異物が内部に入ったとき。
 - ・製品に異常や故障が生じたとき。
- ・修理が必要なときは、お買い上げの販売店、最寄りの販売店へ修理を依頼してください。
- ・本製品を分解したり改造したりしない。
- ・修理 / 部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは絶対にしない。
- ・本製品に異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）を入れない。
- ・温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、発熱する器具の上など）での使用や保管はしない。
- ・振動の多い場所での使用や保管はしない。
- ・ホコリの多い場所での使用や保管はしない。
- ・風呂場、シャワー室での使用や保管はしない。
- ・雨天時の野外など湿気の多い場所での使用や保管はしない。
- ・本製品の近くに液体の入ったもの（水や薬品など）を置かない。
- ・濡れた手で本製品を使用しない。

⚠ 注意

- ・正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- ・ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。
ラジオやテレビなどに接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤作動する場合があります。
またラジオ、テレビなどに雑音が入ることがあります。
- ・外装のお手入れは乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
- ・長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。
- ・電池は幼児の手の届かないところに保管する。
- ・スイッチやツマミに必要な以上の力を加えない。
故障の原因になります。
- ・外装のお手入れにベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド、強酸性のポリッシャーは使用しない。
- ・不安定な場所に置かない。

■各部の名称と機能



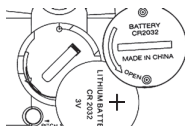
- ①クリップ ②LCDディスプレイ ③PITCH ボタン
④FLAT ボタン ⑤電源/MODE ボタン ⑥電池カバー
⑦ラインインジャック

■仕様

チューニングモード： C (クロマチック)/ G (ギター)/
B (ベース)/ U (ウクレレ)/
V (バイオリン)
入力： クリップ式ピエゾマイク
ラインイン
測定範囲： A0 (27.50Hz) ~ C8 (4,186Hz)
A 音基準ピッチ： 430Hz ~ 450Hz (1Hz Step)
ダウンチューニング： 半音下げ ~ 2音半下げ
測定精度： ± 1cent
サイズ： L60 × H50 × W30mm
連続使用時間： 20 時間
付属品： CR2032 リチウム電池
取扱説明書 / 保証書
入カケーブル (φ 6.3mm フォーン
ジャック⇔φ 2.5mm ミニミニジャック)

■電池交換方法

電池が少なくなると LCD ディスプレイが暗くなってきます。お早めに新しい電池と交換してください。電池カバーを反時計方向に回して電池を取り外してください。電池が取り外しにくい場合は電池の端を押すと簡単に取り外すことができます。新しい電池と交換しましたら、電池カバーを時計方向に回してロックしてください。交換の際は、電池の極性 (表裏) を間違わないように注意してください。



電池は+ (プラス) 面を上にして電池 BOX に入れてください。

■チューニングの手順

- ⑤電源 / MODE ボタンを2秒長押し、電源をオンにしてください。電源を入れるたびに全てのアイコンが1秒間表示されます。LCT-Xは前回の設定で立ち上がります。初期設定ではC (クロマチック) になっています。
- チューニングモードを選択して下さい。⑤電源 / MODE ボタンを押すごとに C (クロマチック) → G (ギター) → B (ベース) → U (ウクレレ) → V (バイオリン) の順に切り替わりますので楽器の種類に応じて選択して下さい。
- クリップ (ピエゾマイク) でチューニングを行うか、ラインイン (入カケーブル) でチューニングを行うかを選択します。アコースティック楽器はクリップを使用します。エレキギターなどはクリップ、ラインインのどちらでもチューニングを行うことができます。エレキベースなど音程が低い楽器はクリップでの使用時に反応の悪い場合もあります。この場合はラインインを使用して下さい。
 - クリップ (ピエゾマイク) の使用方法
振動を拾いやすい楽器ヘッド部分などにクリップマイクを挟んで下さい。取付け向きによって表示が 180° 回転するリバーシブルディスプレイなのでギターなどのヘッドの表側(A)でも裏側(B)でも使用できます。
 - ラインイン (入カケーブル) の使用方法
付属ケーブルの細いジャックを⑦ラインインジャックに差し込み、太いジャックを楽器に差し込みます。ラインインはジャックを差し込むことで ON になり、同時にクリップは OFF になります。
- ③ PITCH ボタンで A 音基準ピッチを 430Hz ~ 450Hz まで変更できます。
※基準ピッチは 440Hz です。
- ダウンチューニングにも対応しております。④ FLAT ボタンを押すたびに b の表示の数が増え、半音づつ基準音程が下がり、最大 2 音半下げまでのチューニングが可能です。
※ G (ギター) ・ B (ベース) のみ対応
- ギターやベースなどの弦楽器の場合、チューニングしたい弦を単音で鳴らしてください。② LCD ディスプレイに入力した音に一番近い音名 (C クロマチックモード時) もしくは弦数 (C クロマチックモード時以外) が表示されます。合わせたい音名が表示されるまでだまかにチューニングして下さい。
- 合わせたい音名の表示のまま楽器を単音で鳴らし、メーターの針が中央を指し LCD ディスプレイが緑に点灯するように正確にチューニングします。針が左に位置する場合は音程が低いので高くしていきます。針が右にある場合は音程が高いので低くしていきます。
- ⑤電源 / MODE ボタンを2秒長押しすると電源がオフになります。
- 電源をオンにしてから約 5 分間で自動的に電源がオフになります。(オートパワーオフ)
※長時間取り付けたままにすると、取り付け位置に跡が残る場合があります。

